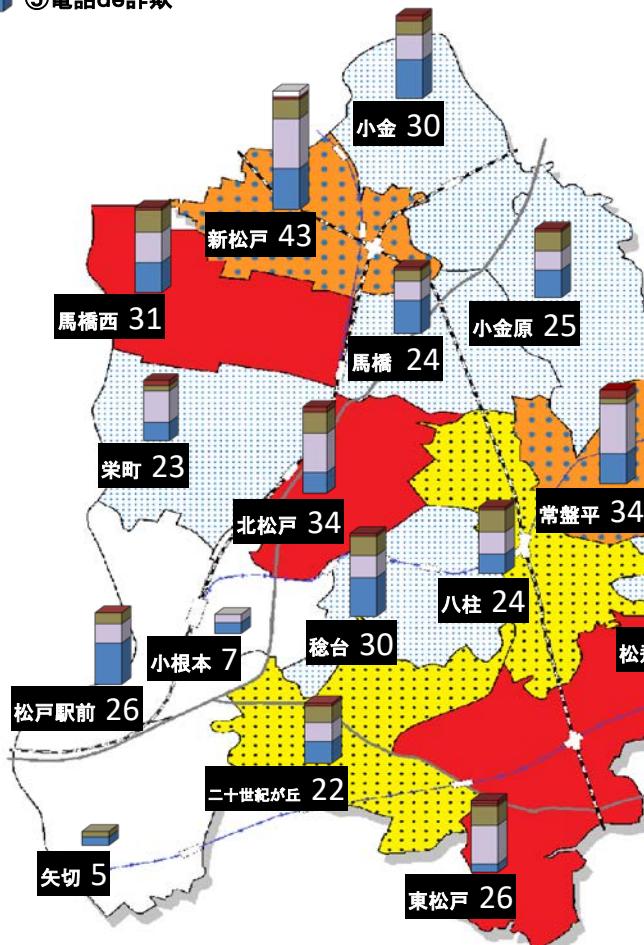


松戸市犯罪発生マップ

令和3年1月～令和3年12月版

- ①ひったくり
- ②自動車盗
- ③住宅対象侵入盗
- ④車上・部品ねらい
- ⑤電話de詐欺



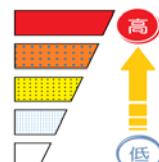
マップの見方

各交番管内名の数字とグラフは、①ひったくり、②自動車盗、③住宅対象侵入盗、④車上・部品ねらい⑤電話de詐欺の5罪種の合計発生件数を示しています。

管内ごとの色模様は、その管内の窃盗4罪種(上記①～④)についての市内対比危険度を示しています。

市内対比危険度

各管内ごとに住民一人あたりの窃盗4罪種発生件数を算出し、他管内との比較により判定しています。たとえば発生件数の同じ管内が複数ある場合、人口の少ない管内の方が住民一人あたりの件数が多くなるため、より危険度が高いと判定されます。



犯罪情勢

窃盗も詐欺も
みんなで対策！



- 令和3年12月末の犯罪発生件数は 2,645件(前年比-88件)と減少傾向。
- 4罪種(ひったくり、住宅対象侵入盗、自動車盗、車上・部品ねらい)合計は 281件(前年比-65件)と減少。特に自動車盗が大きく減少。
- 電話de詐欺は大幅に増加、169件(前年比+46件)で県内ワースト1位。
3年連続で、詐欺被害が増加！！
特にオレオレ詐欺、預貯金詐欺、還付金詐欺が多発。
犯罪被害は決して他人事ではありません。
犯罪の防止は、自主防犯と地域との連携によってなせるものです。
一人ひとりが犯罪にあわない対策をとりつつ、家族や町会などで防犯について話してみましょう。
防犯パトロール等地域で連携した対策をとると、犯罪を寄せつけない地域が作れます。

※松戸警察署・松戸東警察署より提供された犯罪発生件数に基づき作成しています。

数値は暫定値であるため、今後変更となる可能性があります。

